

令和 7 年 1 月 13 日

本協会指導者登録者 各位

沖縄県ハンドボール協会  
会長 宮城 靖  
(公印省略)

### 令和 6 年度 スポーツ・インテグリティ研修会への参加について(依頼)

初春の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、みだしの件について、令和 7 年度に向けた研修会を下記の通り行いますので、日程を調整のうえご出席くださいますよう、お願い申し上げます。

本協会主催によるインテグリティ研修会は今回の開催で 3 年目となりました。

第 1 回目は体罰や心罰(言葉による暴力)の防止に向けた取り組みについて三輪氏(協会副理事長)、第 2 回目は保護者や協力者を巻き込んだ指導の方法等について仲田氏(協会普及委員長)を講師に研修会を実施し指導者の皆様の過去の指導について再考する機会が出来たのかと考えております。

研修会後の皆様からの感想にも「体罰や心罰について再考することができた」等、多くの意見が聞かれ、主催者としても今後も継続させなければならない研修会であると実感しました。

今年度は過去 2 回の研修から内容を変えて、県外から講師をお招きして講演会という形で実施することや、指導者のみならず、各チームの保護者の方々にもご参加いただき、「指導者や保護者が共通認識のもと将来のある子どもたちに寄り添い育てる活動」になればと考えております。

昨年度までの研修会では、複数回の日時・場所を設定し各自が参加しやすい日程を選び参加する形式にしておりましたが、今回は県外から講師を招聘しての講演会となりますので、1 回のみで開催となります。

指導者の皆様には来年度のベンチ入りに関する重要な研修会ともなっておりますので、確実に時間を調整・確保し、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、中・高校で副顧問として指導には携わっていない先生方には参加の強制はありませんが、教員として今後も生徒と関わる上で大変貴重な講演会になると確信しておりますので、ご参加頂ければ幸いです。

スポーツ・インテグリティとは:「人間として本来あるべき姿にある状態」という意味を持ち「高潔さ・誠実さ・真摯さ・正直さ」などと表現されます。

人間の人格として理想的な状態であることが求められるということであり、子どもたちがハンドボールを楽しみ、人生を豊かにしていくためのツールとなり、充実したライフワークを過ごさせるための指導者の役割と判断して研修会を実施しております。子どもたちを直接指導する指導者には悉皆研修として実施したいと思っております。

つきましては、下記の通り指導者全員が共通認識のもと、自身の教え子が被害者とならない、また、体罰や暴言等で苦しまず、楽しいハンドボール活動に一生懸命に取り組めるような環境の実現に向けて、研修会に参加いただきますようお願い致します。

なお、講演会への未参加者については、研修会後の直近の協会主催大会からベンチ入りが出来なくなることを申し添えます。

### 記

日 時 令和 7 年 3 月 20 日(木・春分の日) 13 時 15 分開場 14 時開会 16 時終了予定

場 所 宜野湾市市民会館(大ホール) 〒901-2203 宜野湾市野嵩 1 丁目 1-2

講 師 島 沢 優 子 氏 詳細は協会 HP に掲載しております

問い合わせ 沖縄県ハンドボール協会普及指導委員長 仲田好邦(名桜大学) [okinawa.handball.coach@gmail.com](mailto:okinawa.handball.coach@gmail.com)